

News Release



令和7年10月21日

各報道機関文教担当記者 様

金沢大学環日本海域環境研究センター 市民講演会 「国連海洋科学の10年 海洋教育・研究と地域連携 -能登・大槌・奄美での実践-」を実施

11月2日、金沢大学環日本海域環境研究センターは、市民講演会「国連海洋科学の10年 海洋教育・研究と地域連携 -能登・大槌・奄美での実践-」を実施します。

本センターは、経済活動が活発な西部太平洋縁辺海域を対象に、北極から南極までの南北測線での大気と海洋における調査研究を基に、地球規模での越境汚染の実態を調査しています。今回は、歴史・文化・生業・気象・海洋環境が異なる地域（能登・大槌・奄美）での海洋に関する研究・教育活動と地域への展開を、講演およびパネル展示により紹介します。さらに、それぞれの地域での活動から見えてくる研究成果の社会への実装方法と各地域をつなげる取り組みについて説明します。また、この講演会を通して、それぞれの地域の学生がオンラインで参加・交流する基盤を構築します。

ついては、事前および当日の取材・報道をよろしくお願いします。

記

金沢大学環日本海域環境研究センター市民講演会 「国連海洋科学の10年 海洋教育・研究と地域連携 -能登・大槌・奄美での実践-」

日 時 : 令和7年11月2日(日) 13:30～15:00 (パネル展示13:00～)
場 所 : 石川県政記念しいのき迎賓館 3階 セミナールームB
対 象 : 誰でも可 ※参加申込が必要です
※詳細は、別添チラシをご参照ください。

以上

<本件照会先>

環日本海域環境研究センター 教授 長尾 誠也

Tel : 076-234-6961 E-Mail : seiya-nagao@se.kanazawa-u.ac.jp

理工系事務部総務課総務係 多賀 曜子

Tel : 076-234-6826 E-Mail : s-somu@adm.kanazawa-u.ac.jp

当日連絡先(金沢大学環日本海域環境研究センター 松田 彩子)

Tel : 090-6277-0072

市民
講演会

国連海洋科学の 10 年 海洋教育・研究と地域連携 - 能登・大槌・奄美での実践 -



蓬莱島（大槌町）



マングローブ（奄美大島）



九十九湾（能登町）

日時 | 2025 年 11 月 2 日（日）
13:30-15:00（展示 13:00～15:30）

場所 | 石川県政記念しいのき迎賓館
セミナールーム B（金沢市広坂 2-1-1）

申込方法：参加希望の方は、下記申込フォーム（QRコードからも可）または
076-234-6961（環日本海域環境研究センター事務局）まで
お申込み下さい。《定員：40 名、申込締切：10/24（金）》

申込フォーム：<https://forms.gle/vP3PhkvCwreFJdMB8>



参加無料
要申込

【プログラム】

- 13:30- 開会挨拶
- 13:35- 開催趣旨
- 13:40- 「世界規模の気候変動を地域で考える」
東京大学 大気海洋研究所 大槌沿岸センター 教授 藤井賢彦
- 14:05- 「能登半島地震後の臨海実験施設の活動」
金沢大学 環日本海域環境研究センター 臨海実験施設 施設長・教授 鈴木信雄
- 14:30- 「奄美の自然と海と希望の学校」
東京大学 大気海洋研究所 教授 横山祐典
- 14:55- 閉会挨拶

〈会場までのアクセス〉
石川県政記念しいのき迎賓館
〒920-0962 石川県金沢市広坂2丁目1番1号

交通案内（バス）
JR金沢駅バスターミナル 兼六園口（東口）3、6、8、9、10、11番、
金沢港口（西口）5番乗り場よりバスにて「香林坊（アトリオ前）」下車
（所要約10分）、徒歩約5分

【お問合せ】
金沢大学 環日本海域環境研究センター
（〒920-1192 金沢市 角間町）
Tel：076-234-6961 / e-mail: kannihon.ka@gmail.com
Webページ：<https://www.ki-net.kanazawa-u.ac.jp/>